

敷地・建物概要



項目	内容
所在地	兵庫県たつの市新宮町新宮地内
敷地面積	37,608.85㎡ (学校敷地: 33,063.17㎡ / ども園敷地: 4,545.68㎡)
前面道路(北)	新宮小学校線(第42条第1項1号道路)(幅員11.91m)
前面道路(東)	新宮3号線(第42条第1項1号道路)(幅員9.00m)
前面道路(南西)	新宮宮内線(第42条第1項1号道路)(幅員4.01m)
前面道路(西)	宮内13号線(第42条第1項1号道路)(幅員6.0m)
ハザードマップ	洪水土砂災害: 洪水浸水想定区域 3.0~5.0m
土砂災害警戒区域	該当せず
地区計画	該当せず
公園誘致圏	該当
都市機能誘導区域	該当
都市計画区域	都市計画区域/市街化区域、市街化調整区域(市街化区域に編入予定)
用途地域	第1種中高層住居専用地域、用途地域の指定なし (編入後 給食センターおよび公園: 準工業地域 現スポーツセンター: 第1種中高層住居専用地域)
建蔽率	60
容積率	200
道路斜線	勾配1.25 適応距離20m
隣地斜線	勾配1.25 適応距離20m
日影規制	4h(5~10m)・2.5h(10m~) (測定面4m)
高度地区	なし
防火地域	なし

項目	内容
建築面積	9,197.4㎡ (校舎棟: 約6,327.4㎡ / 第1体育館: 約2,870㎡)
延床面積	16,798.7㎡ (校舎棟: 約13,148.7㎡ / 第1体育館: 約3,650㎡)
建蔽率	23.7%
容積率	43.4%
規模	地上3階建
建物高さ	16.85m
構造	RC造、SRC造、S造

都市計画図



■設計コンセプト

子どもの主体的で多様な「学び」を生む 新宮地域の新たな核となる小中一貫校

自然豊かなたつのの風景を大切にするとともに、統合する6校の歴史・文化・想いを継承しながら、子どもたちが安全にのびのびと学校生活を送ることができる環境を整備します。

建物全体から家具に至る細部まで、児童生徒・教職員の各視点で計画し、子どもたちが主体的に学べる豊かな学習空間を様々に設えます。

新たな地域の拠点として、子どもたちだけでなく地域からも愛される学校を計画します。

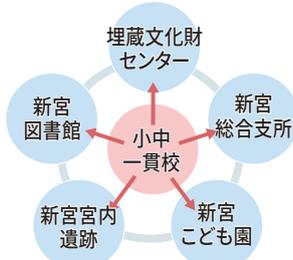
① 統合する6校の歴史を継承する

6校の歴史・文化・想いを継承し、ふるさとを愛する心を育むことができる学校とします。



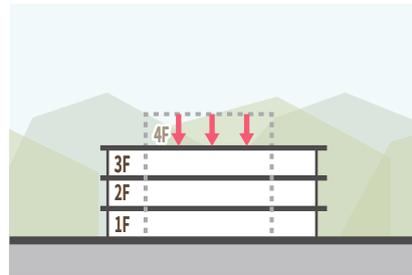
② 文教ゾーンを包み込む小中一貫校

新宮地域の文教ゾーンにおいて、学校が地域にとって交流と学びの中心施設となるよう計画します。



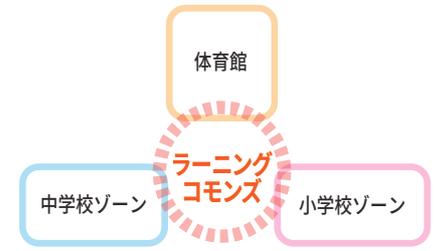
③ たつのの風景に呼応する のびやかな3層構成

周囲の風景に呼応した東西にのびやかな平面計画とし、誰もが使いやすい3層構成とします。



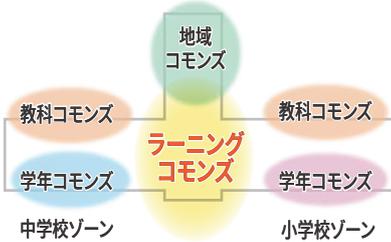
④ 小学校・中学校を明快に わけたシンプルな平面構成

ラーニングcommonsを中心に東西に小中のゾーンを分け、北側に体育館を配置したシンプルで明快な平面構成とします。(※commons:集う・共有する空間)



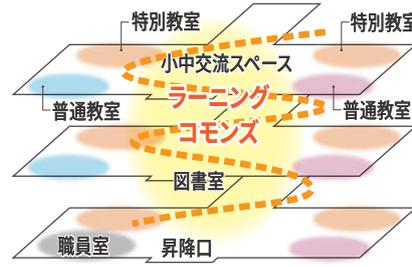
⑤ 4つのcommonsの まとめりと連携

ラーニングcommons・学年commons・教科commons・地域commonsの4つのcommonsが連携する計画とします。(※commons:集う・共有する空間)



⑥ 学習の中心となる ラーニングcommons

学校の核となるラーニングcommonsが断面的につながり、児童生徒の好奇心、探求心を育みます。



⑦ 主体的で多様な学びを 誘発する居場所や仕掛け

大きな黒板や可動家具などにより様々な居場所をつくり、多様な学習形態に対応します。



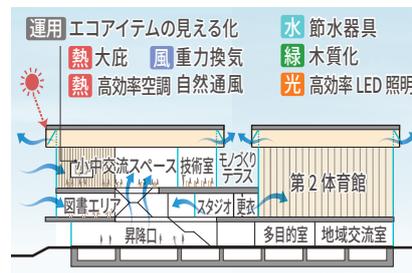
⑧ 自然豊かな新宮地域に ふさわしい緑豊かな学びの場

ビオトープやプレイグラウンド、学校菜園を設け、豊かな屋外学習空間を計画します。



⑨ たつのの未来をつなぐ 環境に配慮した学校

屋根やバルコニーによる日射遮蔽、自然採光・自然換気により環境に配慮した計画とします。



⑩ 新宮地域の新たな拠点 となる開かれた学校

地域とのつながりを継承した活動を行うなど、地域に開かれ地域から愛される学校とします。

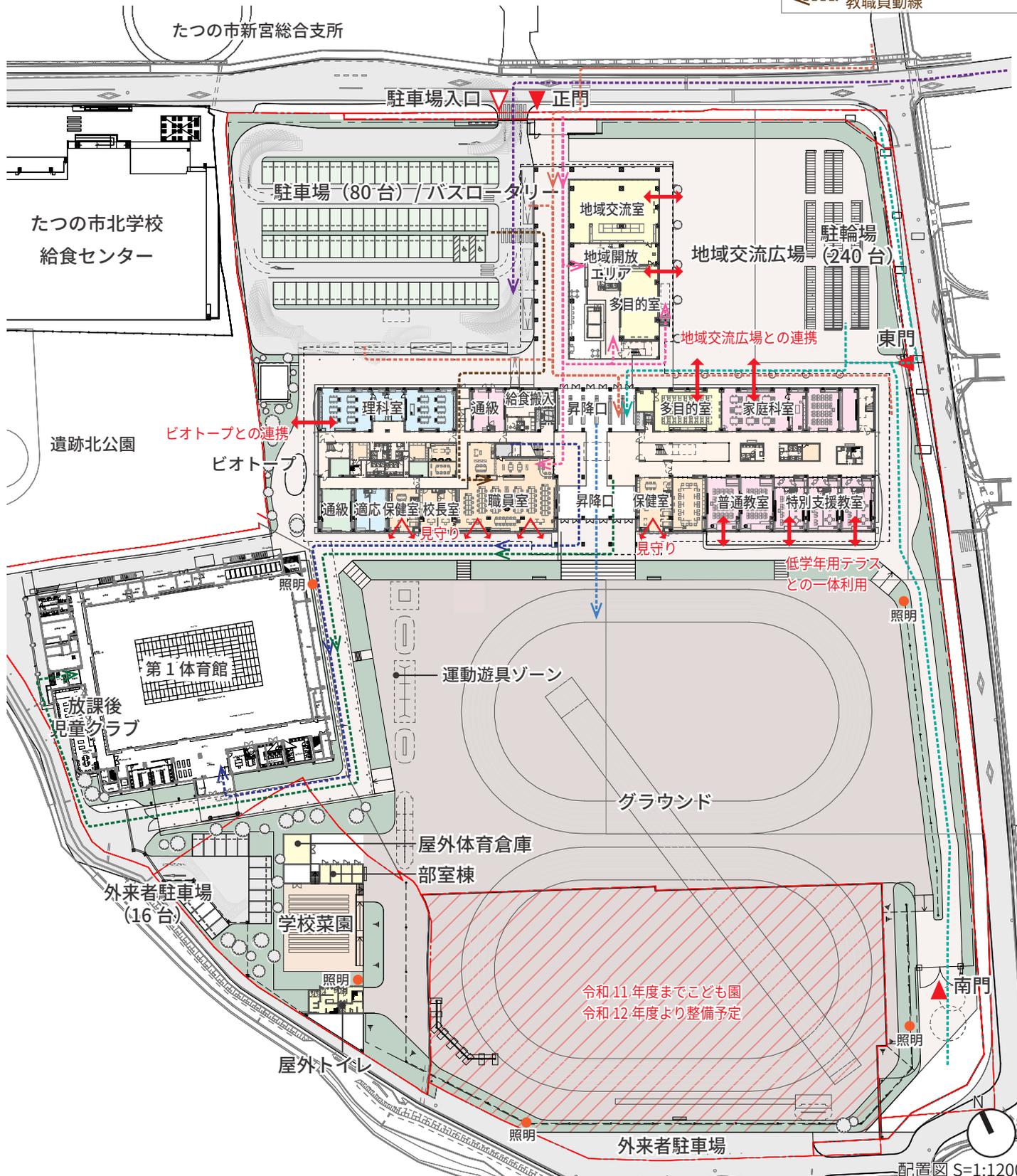


■配置計画

- ・グラウンドは南側に整形に確保。校舎は敷地北側に配置した、校庭に影が落ちない計画。
- ・地域開放エリアを北側に計画。東側にイベント等にも利用できる「地域交流広場」を設置。
- ・正門を北側に配置。通用門は東側に設置。
- ・敷地北西にバスロータリー及び駐車場をまとめ、明確に歩車分離した計画。
- ・南側にも通用門を設置し、東側道路と明確に歩車分離した計画。
- ・安全に配慮し、東側道路の幅員を9mに拡幅。
- ・校舎中央の昇降口を抜けてグラウンドへアクセスできる計画。
- ・緊急車両は北側の駐車場入口と南門から進入できる計画。

<動線凡例>

- ←--- バス / 車両動線
- ←--- バス利用者の登下校動線
- ←--- 登下校動線
- ←--- 自転車通学者の動線
- ←--- 地域開放 / 来客動線
- ←--- グラウンドへの動線
- ←--- 中学生体育館への動線
- ←--- 放課後児童クラブの動線
- ←--- 教職員動線



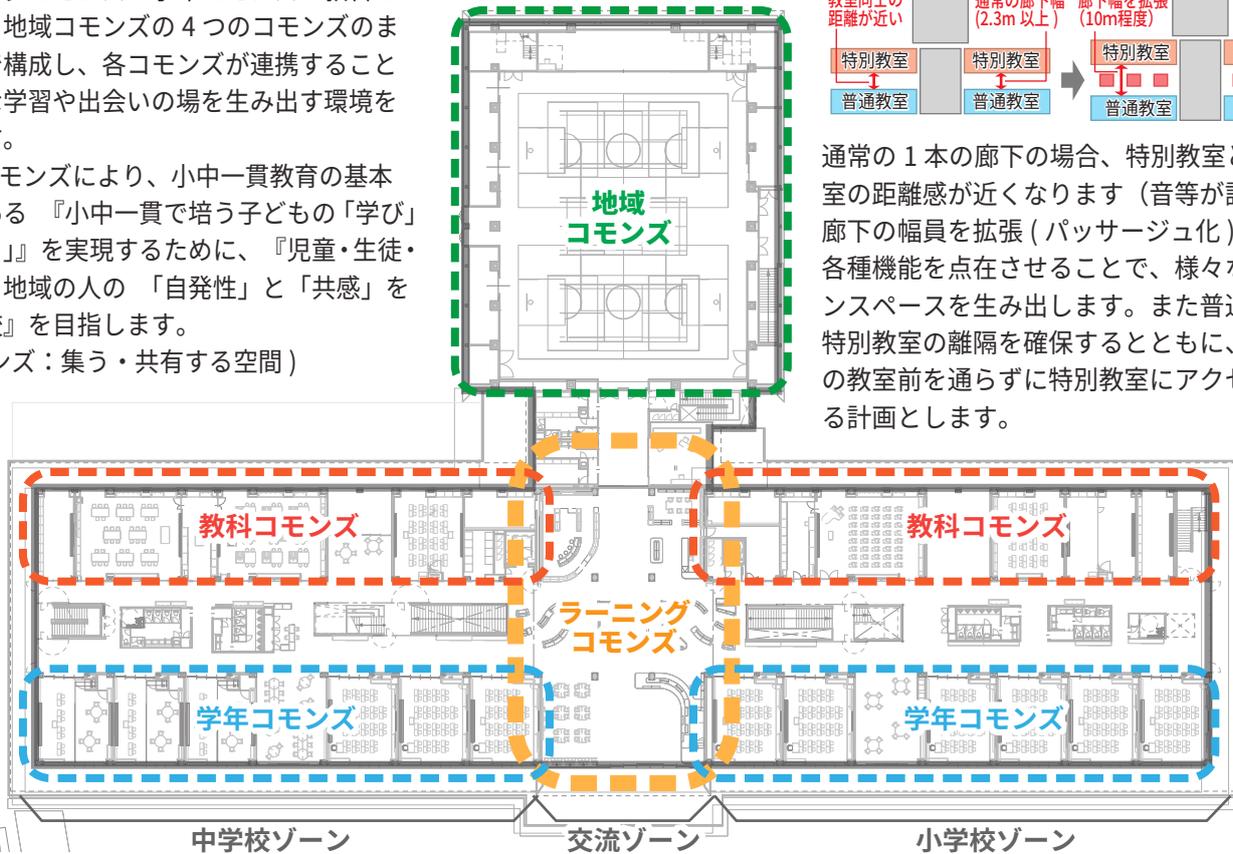
■平面計画

ゾーニング・4つの commons

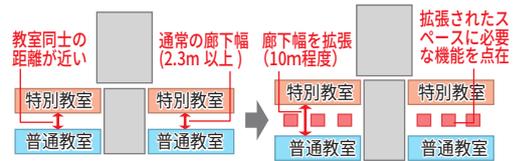
ラーニング commons・学年 commons・教科 commons・地域 commons の4つの commons のまとまりで構成し、各 commons が連携することで多様な学習や出会いの場を生み出す環境を創ります。

4つの commons により、小中一貫教育の基本理念である『小中一貫で培う子どもの「学び」と「育ち」を実現するために、『児童・生徒・教職員・地域の人の「自発性」と「共感」を育む学校』を目指します。

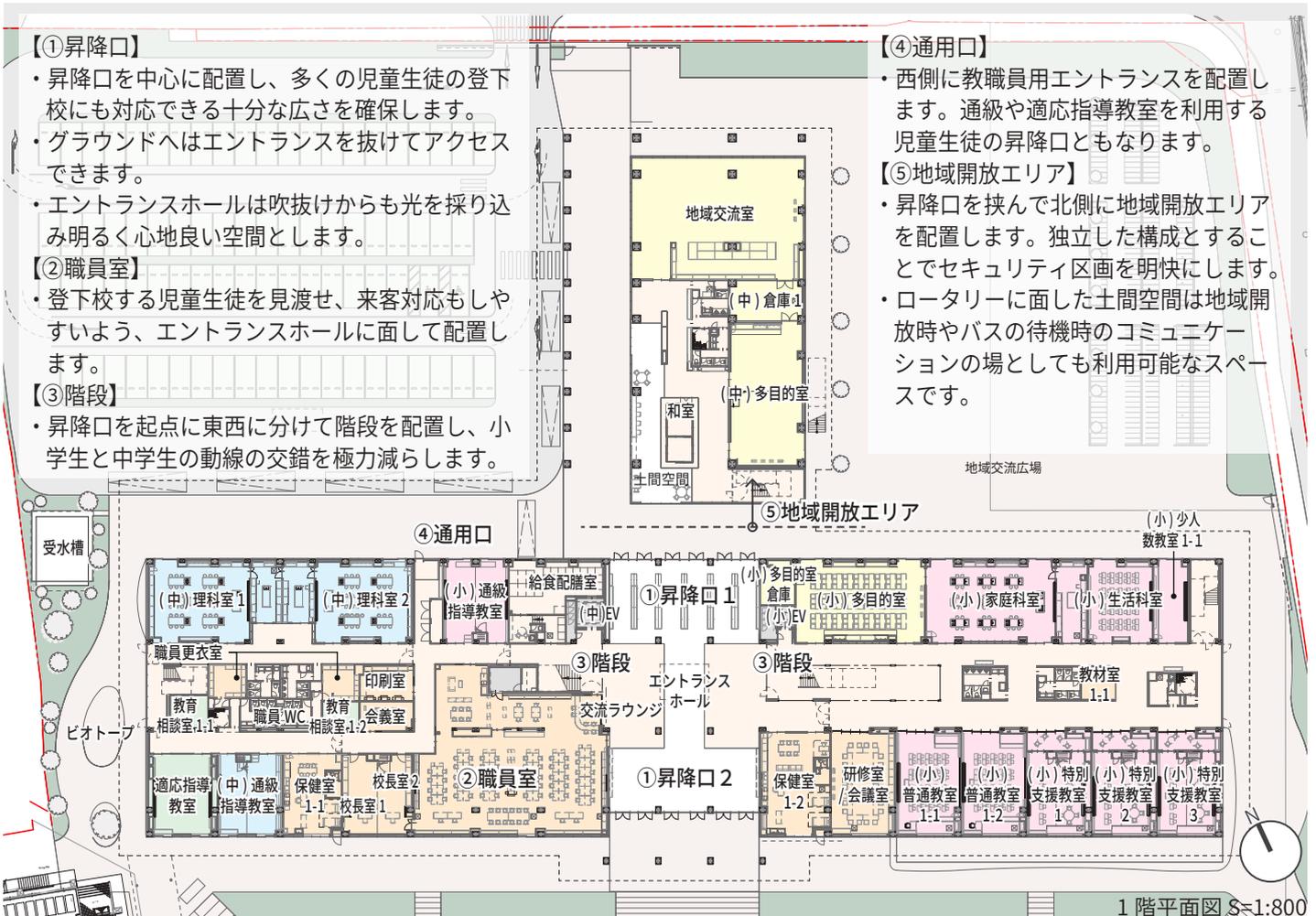
(※ commons : 集う・共有する空間)



パッサージュ型



通常の1本の廊下の場合、特別教室と普通教室の距離感が近くなります(音等が課題)。廊下の幅員を拡張(パッサージュ化)して、各種機能を点在させることで、様々なオープンスペースを生み出します。また普通教室と特別教室の隔離を確保するとともに、他学年の教室前を通らずに特別教室にアクセスできる計画とします。



【①昇降口】

- ・昇降口を中心に配置し、多くの児童生徒の登下校にも対応できる十分な広さを確保します。
- ・グラウンドへはエントランスを抜けてアクセスできます。
- ・エントランスホールは吹抜けからも光を採り込み明るく心地良い空間とします。

【②職員室】

- ・登下校する児童生徒を見渡せ、来客対応もしやすいよう、エントランスホールに面して配置します。

【③階段】

- ・昇降口を起点に東西に分けて階段を配置し、小学生と中学生の動線の交錯を極力減らします。

【④通用口】

- ・西側に教職員用エントランスを配置します。通級や適応指導教室を利用する児童生徒の昇降口ともなります。

【⑤地域開放エリア】

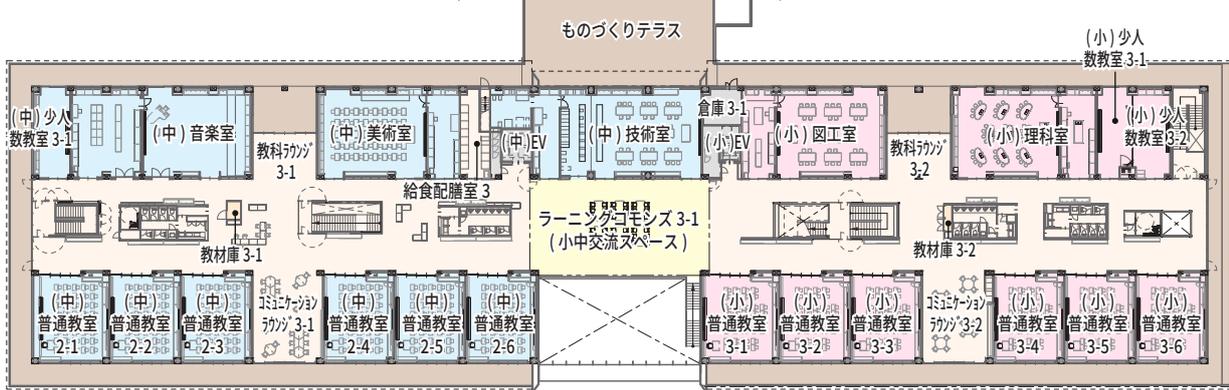
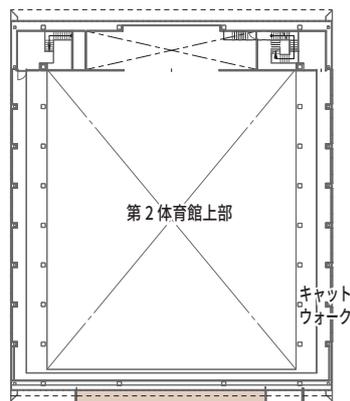
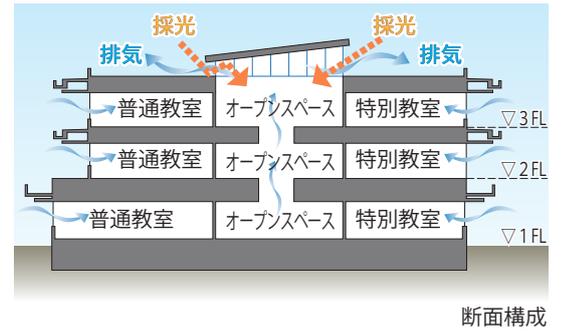
- ・昇降口を挟んで北側に地域開放エリアを配置します。独立した構成とすることでセキュリティ区画を明快にします。
- ・ロータリーに面した土間空間は地域開放時やバスの待機時のコミュニケーションの場としても利用可能なスペースです。

【オープンスペース】

- ・オープンスペースにはハイサイドを利用して採光を確保しつつ、頂部から排気が可能となる計画とします。

【アート＆クラフト】

- ・技術室、美術室、図工室を近接させ、アート＆クラフトのまとまりを強化するとともに、北側にもづくりテラスを設けます。



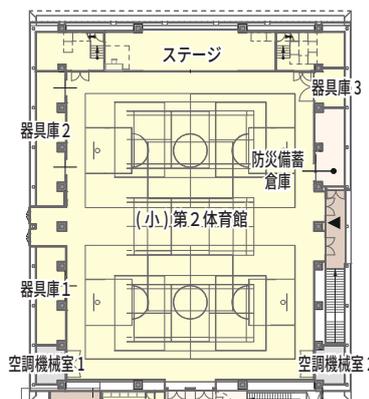
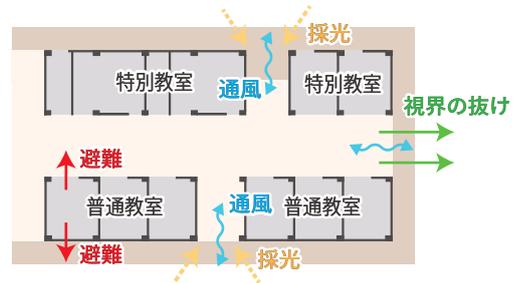
3階平面図 S=1:800

【オープンスペース】

- ・小中ともに学年commonsおよび教科commonsにオープンスペースを確保します。児童生徒のコミュニケーションや学習への興味関心を促進させるとともに、中央の共用部に光と風を届ける役割を担います。

【第2体育館】

- ・第2体育館は北側中央に配置します。トイレや更衣室をもまとめて配置し、地域開放しやすい計画とします。
- ・体育館は屋外からも直接アクセスできる計画とします。



【共用部】

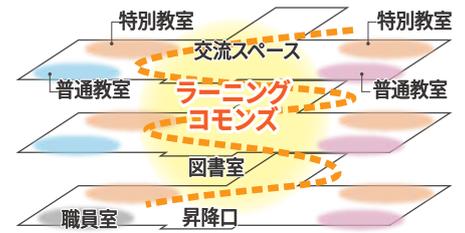
- ・校舎共用部東西面は長い通路の閉塞感を抑えるために開放的で風も抜ける計画とします。
- ・四周にバルコニーを設置し、多方向へ避難が可能な計画とします。2階のバルコニーは下階の屋上を利用して広めに確保し、様々な活動に利用できる計画とします。



2階平面図 S=1:800

■断面計画

- 学校の核となるラーニングcommonsは3層にわたり有机的につながる構成とします。
- 普通教室や特別教室と連携しながら児童生徒の好奇心・探求心を育み、主体的な学びが連鎖することで、交流・協創の意識を高める空間を目指します。
- 本敷地は想定最大降雨による浸水深さが3～5mのエリアとなっています。避難スペースとして利用する第2体育館を設置する2階フロアが浸水エリアとならないような計画とします。



■ラーニングcommonsの計画

- 校舎中央のラーニングcommonsには2～3階に渡って書架を配置し、児童生徒が利用しやすい計画とします。
- 共用部から仕切りのない計画とすることで、授業時間以外にも気軽に図書に触れられる空間とします。
- 3階の小中交流スペースは天井が高く、吹抜けを介して下階ともつながる開放感のある空間とします。また仕上げ等で木質化を行い、木のあたたかみにあふれた空間とします。
- 低学年の読み聞かせスペースとしても利用できる小上りや、ベンチにも利用できる階段状のスペース、大人数での授業も可能な大空間など様々な環境を計画します。
- 図書の収蔵冊数は、学校図書館メディア基準に基づき、必要冊数以上を確保します。
- 南側の明るい空間に読書スペースを設置します。書架は直射光が当たらない配置とし、図書の日焼けにも配慮します。
- 司書が配置される場合も考慮して、図書カウンターは全体が見渡せる位置に配置します。



■新たな拠点づくり計画（地域交流室）

- ① 地域開放を行いやすく、また児童生徒が日常的に地域交流室に触れられるように、正門と近い北側に配置します。
- ② 地域交流室内での活動が児童生徒や地域の人に感じられるように3面（北、東、西）をガラス張りとします。
- ③ 統合前の6校の資料を展示する展示スペースを設置します。
- ④ 大人数が集うことができるように、無柱空間を確保します。
- ⑤ 地域開放時に、地域交流広場との一体的な利用ができるような計画とします。
- ⑥ 学校運用時にも地域住民の利用が可能となるセキュリティ計画を検討します。





図書エリア 南側パース



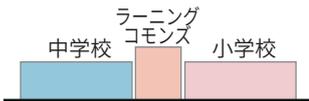
図書エリア 南側パース



地域交流室 パース

■立面計画

明快なボリューム構成



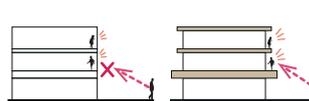
小中のゾーンを東西で明確に分けた構成とします。ラーニングcommonsは交流ゾーンとして小中をつなぎます。

水平基調



水平を強調するようなデザインとすることで、周辺の低層建物や田園風景の広がるのびやかな街並みに呼应させます。

テラス



テラスを設けることで子どもたちの活動が建物の外側にも表出し、地域のにぎわいの創出に寄与します。

ラーニングcommons



小中一貫校の中心となるラーニングcommonsを特徴的な形状として、児童生徒の原風景となることを目指します。



南側正面外観パース



南側外観パース



北側外観パース

■環境配慮計画

脱炭素化に貢献する持続可能な教育環境の実現を目指し、省エネルギー化を行い、再生可能エネルギーの導入を積極的に行うことで、環境に配慮した学校とします。また、地域資源を生かした環境教育を通じて、環境保全への意識を高めるとともに、ふるさとを愛する心を育みます。

環境負荷を減らす 空調負荷を減らす 照明使用量を減らす 使用水量を減らす	自然エネルギーを活用する 風・光を取り入れる 太陽光から電気を創る 雨水・井水を活かす	エネルギーの見える化 エネルギー使用量を表示 エコ素材の使用	子どもたちを育むエコ教材 木材利用 ビオトープ、バルコニー緑化
--	---	---	--

■災害対策

避難所としての考え方

- ・災害時には互いに助け合える地域社会の形成に貢献します。
- ・鉄筋コンクリート造を主要構造とし、耐震性能を確保します。
- ・体育館は一次避難場所となるため、停電時に空調や照明などが利用できるよう校舎側に非常用発電機とオイルタンク、太陽光発電設備、蓄電池を新設します。
- ・地域交流広場には災害用トイレ等を設置します。

災害時にも避難施設として安心して使用できる施設計画



	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度			令和12年度			令和13年度	
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
ステップ	ステップ1			ステップ2			ステップ3			ステップ4			ステップ5			ステップ6				
解体	▽既存校舎解体			▽既存体育館解体			▽仮設校舎解体						▽既存こども園解体			★完成				
造成・排水	▽既存スポーツセンター廻り造成・排水																			
部室・便所	▽部室・便所建設(6.0ヶ月)																			
改修	▽既存スポーツセンター改修(6.0ヶ月)																			
新校舎	▽新校舎建設(27.0ヶ月)																			
外構							▽Ⅰ期工事									▽Ⅲ期工事				
こども園										▽新こども園建設(14.0ヶ月)										
引越等	▽仮設校舎供用開始			スポーツセンター			△Ⅱ期工事			新校舎										
備考	▽スポーツセンター供用開始						▽新校舎供用開始						▽新こども園供用開始							